

江津更生保護

第66回
 社会を明るくする運動
 特集号
 発行者
 浜田地区保護司会
 江津分区



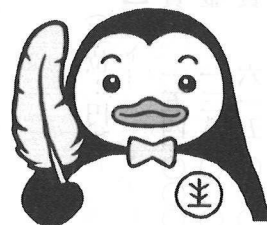
ごあいさつ

江津市長 山下 修

更生保護関係者の皆様におかれましては、様々な困難、ご苦労の中、更正保護に御尽力いただき、また、日頃より青少年の非行防止活動、犯罪予防活動などを始め、犯罪や非行のない明るい地域社会を実現するため、日々、ご活躍いただいております、厚くお礼申し上げます。

さて、新聞やテレビを見ておきますと、凶悪な犯罪や事件、児童虐待などの報道が後を絶ちません。特に青少年の犯罪は、深刻な社会問題となっており、これは近年の社会全体の絆や連携の弱体化が一因であると考えています。誰もが安心して暮らせる地域を実現するには、家庭、学

校、地域が連携し、社会全体で犯罪を防止する取り組みがより一層必要となります。また子どもたちを取り巻く環境にも非行への様々な誘惑があり、これも防止していかなくてはなりません。本市といたしましても、皆様のご協力のもと「社会を明るくする運動」や「青少年健全育成」を始めとした様々な活動を行い、行政と地域社会が連携して誰もが安心して暮らせる、非行や犯罪の無い町づくりを目指しています。



終わりになりましたが、皆様におかれましては、「安心して暮らせるまち江津」の実現のため、引き続き、ご支援、ご協力を賜りますようお願いし、ご挨拶いたします。



おかえり

浜田地区保護司会 江津分区区分長 盆子原 民生

「おかえり」この言葉で、立ち直りを決意した人に、二度と過ちをを犯させないようにする。みんなが立ち直りを決意したときに与える言葉であり、社会復帰の大きな力となる事と思います。

しかしながら、社会に居場所がないため、再び犯罪を重ねてしまうという現実があります。この再犯を防止し、その改善更生を図るためには、

就労の確保が大変重要であり、また、保護観察終了時に無職であった者の再犯率は有職者の再犯率の四倍に上る事や、施設に再入所した者の薬七割は再犯時に無職であると言われています。就労の有無と再犯防止には大きな関係があると言えます。

再犯を防止するためには、これらの者が安定した仕事に就き、職場に定着して責任ある社会生活を送る事が重要であります。しかしながら、過去に犯罪や非行をした事の影響、教育機会や対人関係能力の不安など、諸般の事情から就職に於いて相当の困難を伴う者が少なくないことが考えられます。そこで必要なのは雇用、就労の場面を通じて様々な支援を行なう協力雇用主の存在が出所者等の、更生に不可欠になります。協力雇用主とは犯罪や非行の前歴等のために、仕事に就くことが困難な出所者等を、その事情を理解した上で雇用し、立ち直りの支援に協力する民間の事業主のことです。

雇用に対する地域の理解が広がっていることもあり、協力雇用主の登録数は増加傾向にあり被雇用者も増加しています。地方公共団体に於きましても協力雇用主を支援する取り組みが広がっており、就労支援としてではなく社会復帰支援に対する地域の理解を更に深めるための取り組みとしても重要なものであり、その拡大が期待されます。

浜田地区保護司会も多くの協力雇用主の輪を広げるべく運動を重点項目に掲げたいと思っております。

平成二十八年度

浜田地区保護司会江津分区総会を開催
原案通り承認される

浜田地区保護司会江津分区は平成二十八年度江津分区総会を四月二十二日(金)、市内パレス和光において開催しました。

当日は保護司が二十名全員出席し(委任状提出者2名)、来賓として山下 修江津市長、黒川 聰江津市社会福祉協議会会長、尾崎修子江津市更生保護女性会会長、江津警察署長代理として田中友和生活安全刑事課長、藤井 彰江津市民生部門参事、玉川千鶴子江津警察署少年補導職員を来賓に迎え総会議案が審議されました。

議案の平成二十七年事業報告並びに平成二十七年収支決算書については原案通り承認されました。

また、平成二十八年度事業計画ならびに収支予算については全会一致承認され、保護司会挙げて各事業を積極的に実施することとなりました。

左記に概要を報告いたします

【平成二十八年度事業計画】

一. 月別主要事業

- ・ 四月、五月…研修会・委員会・総会開催に向けて活動
- ・ 六月 …社明運動準備・標語、作文募集活動・広報誌編集
- ・ 七月 …推進委員会・社明運動の展開・青少年健全育成活動
- ・ 八月 …夏休みの健全育成活動・パトロール活動
- ・ 九月 …標語、作文審査会・研修会・県下保護司代表者会議
- ・ 十月 …赤い羽根募金活動・標語作品表彰式・社会貢献活動

- ・ 十一月 …顕彰式典・石見地区保護司会議
- ・ 十二月 …研修会
- ・ 一月 …自主研修会・情報交換会
- ・ 二月 …研修会・保護司候補者選考会議
- ・ 三月 …社会貢献活動・県下保護司代表者会議

二. 定例研修会開催

- ・ 第一期定例研修会 五月十九日(木)
- ・ 第二期定例研修会 七月十五日(金)
- ・ 第三期定例研修会 十二月 二日(金)
- ・ 第四期定例研修会 二月 十日(金)

三. 江津市福祉事務所分室の活用

- ・ 対象者との面接場所として活用
- ・ 協力雇用主会の設立

四. 出所者や保護観察対象者等の社会復帰のために、就労支援と雇用確保に協力する事業所の組織化を図る。

五. 浜田地区更生保護サポートセンター事業との連携

- ・ 地区、分区事業の連携、支援
- ・ 情報提供
- ・ 事務局機能強化

【平成二十八年度収支予算】

(単位:円)

【収入の部】		【支出の部】	
一. 保護司会費収入	六〇,〇〇〇	一. 事務費	一五四,〇〇〇
二. 保護司会収入	二三九,〇〇〇	二. 分担金	一三八,〇〇〇
三. 補助金等収入	四四九,〇〇〇	三. 事業費	六一五,〇〇〇
四. 寄付金等収入	一〇〇,六一一	四. 繰入金	八〇,〇〇〇
五. 繰越金	二九一,八三九	五. 予備費	六三,〇〇〇
収入合計	一,〇五〇,〇〇〇	支出合計	一,〇五〇,〇〇〇

平成27年度の江津分区の活動

保護司会江津分区では、“社会を明るくする運動”や青少年健全育成事業、市内小・中学校との連携事業など様々な活動を行なっております。平成27年度第65回「社会を明るくする運動」の活動の様子について概要を紹介いたします。

【1】江津市推進委員会の開催

- 7月1日(水)13時～14時

江津市総合市民センター2階会議室

関係者70名の出席のもと、盆子原民雄江津分区長から山下 修江津市長へ安倍晋三内閣総理大臣からのメッセージを伝達し、第65回「社会を明るくする運動」がスタートしました。

【2】中学生を対象とした標語の募集

- 募集期間 6月10日(水)～7月17日(金)

- ・ 1次審査……学校書面審査
(各校15作品・計60作品)
- ・ 2次審査……市役所関係部課長による審査
(教育長以下8名)
- ・ 保護司会最終審査……9月12日(金)
- ・ 審査結果……下記のとおり
- ・ 表彰式……10月9日(金)午後4時～ 市役所



－ 表 彰 式 －

平成27年度 標語入選作品は下記の通り

賞 名	作 品	学 校 名	学 年	氏 名
最優秀賞	立ち直り 支える力 地域の輪	江津中学校	1年	島 田 咲
優 秀 賞	生きること その大切さ かみしめて	江東中学校	2年	小 川 優 華
	どうしたん? その声かけで ホットする	青陵中学校	2年	伏 見 彪
	いじめとは 「心」が傷つく 犯罪だ!	桜江中学校	1年	遅 越 安 寿
	あいさつは 心のとびらの あいことば	江津中学校	1年	中 尾 征 貴
佳 作	心の戸 言葉の鍵で 開きます	青陵中学校	3年	砂 田 果 穂
	しゃべろうよ メールじゃなくて 心から	青陵中学校	1年	大 崎 智 日
	その笑顔 心の底から 笑えてる?	桜江中学校	3年	上 岡 楓
	あいさつは 社会の光 つづけよう	桜江中学校	1年	中 曾 公 貴
	失敗も 明日につながる いいチャンス	江津中学校	2年	窪 田 李 旺
	つくろうね 笑顔が絶えない ふるさとを	江東中学校	3年	吉 山 美 玖
	あいさつで 心も顔も 笑顔咲く	江東中学校	1年	吉 田 要
だいじょうぶ 周りの みんな 仲間だよ	江津中学校			

【3】作文コンテスト

作文コンテストは、次代を担う全国の小・中学生の皆さんに、日常の家庭生活、学校生活の中で、体験したことをもとに、犯罪・非行のない地域社会づくりや犯罪や非行などに関して考えたこと、感じたことを作文に書くことを通じて、本運動に対する理解を深めてもらうことを目的としています。

- 江津、浜田の小学校（28校5年生以上）、中学校（13校）に応募依頼

- 応募数 小学生 13編 中学生 21編

江津・浜田地区から県審査会への推薦作品（5点ずつ）を決定

- 審査結果（江津地区関係分）

[小学生の部] 島根県更生保護女性連盟会長賞（県4位）

- ・高角小学校6年 梅木すみれ 「地域の方とつながって」

[中学生の部] 更生保護法人島根保護観察協会理事長賞（県3位）※全国中央推進委員会推薦作品

- ・青陵中学校3年 石原加菜 「Iのおばちゃんの生き方」

【4】幟旗掲出

- 掲出期間 6月30日（火）～7月31日（金）

・江津町	江津市役所	10本
・和木町	9号線沿い	20本
・桜江町	B&G体育館前	10本

【5】大型懸垂幕掲出

社明運動期間中、下記のとおり幟旗を掲出しました。

- 市役所庁舎

平成26年度 標語最優秀作品

「あいさつが 地域に笑顔の 輪を作る」

江東中学校2年 森 翔太

【6】列車通学生への非行防止の呼びかけ

当日は通学生のみならず一般乗降客、通勤客など約200名の方へティッシュペーパーを渡し、啓発運動を行ないました。

- 実施日 7月1日（水）7時～8時40分
- 場 所 JR江津駅

協力機関……江津警察署、江津市更生保護女性会

【7】大型店舗街頭啓発活動（キャンペーン）実施

- 実施日 7月2日（水） 16時30分～18時
- 場 所 ・グリーンモール ・キヌヤ二宮店
・ジュンテンドー

協力機関……江津警察署、江津市更生保護女性会

【8】中学校早朝「おはよう」キャンペーン

保護司が4中学校へ早朝訪問し、登校する中学生全員に直接挨拶を行ない、社明用品を渡しました。

- 実施日 7月15日（水） 7時15分～8時20分
- ・江津中学校 235人 ・青陵中学校 272人
- ・江東中学校 59人 ・桜江中学校 68人
- ・合 計 623人

（全員にしおり、クリアファイル、ティッシュペーパーを渡し、啓発活動を実施した。）



【9】ミニ集会の開催

日 時	地 区	会 場	担 当 保 護 司	出 席 者
7月12日(日)	跡 市	跡市交流センター	三 瀧 香 順	15名
7月14日(火)	跡 市	跡市小学校	三 瀧 香 順	22名
7月27日(月)	南 部	桜江中学校	藤 田 厚 千代延尚子	28名
7月27日(月)	東 部	江東中学校	—	13名
7月29日(水)	西 部	青陵中学校	三 瀧 香 順 村 上 博 行 富金原晴江 永妻寿則	34名
7月29日(水)	江津本町	山辺会館	豊田統夫	8名
7月31日(金)	中 部	江津中学校	村川立美 豊田統夫 神山哲夫 牛尾絹子	34名
8月28日(金)	和 木	和木公民館	盆子原民生 延べ14名	25名 179名

平成27年度保護司連盟関係表彰(江津分区関係)

●中国地方保護司連盟会長表彰

藤代 雅充

●松江保護観察所長表彰

福間 徹雄

現在、江津市では次の20名が保護司として法務大臣から委託を受け活動しています。

山根 英毅(浅利町)	藤田 厚(桜江町)	三上 良紀(桜江町)
藤代 雅充(都野津町)	盆子原民生(和木町)	永妻 寿則(二宮町)
三瀧 香順(跡市町)	村上 博行(波子町)	村川 立美(江津町)
和原 勝博(渡津町)	豊田 統夫(江津町)	神山 哲夫(嘉久志町)
桑原 英寿(都治町)	福間 徹雄(黒松町)	千代延尚子(桜江町)
福富 孝男(松川町)	富金原晴江(敬川町)	門 屋 臣(有福温泉町)
牛尾 絹子(嘉久志町)	鍛治恵巳子(渡津町)	(委託順・生年月日順 定数:20名)

浜田地区保護司会江津分区役員名簿

任期:平成27年4月23日
~平成29年3月31日

役職名	氏 名	備 考
分 区 長	盆 子 原 民 生	
副 分 区 長	藤 田 厚	
事 務 局 長	永 妻 寿 則	
会 計	村 上 博 行	
委 員	三 上 良 紀	研修部長
〃	三 瀧 香 順	犯罪予防部長
〃	村 川 立 美	協力組織部長
〃	豊 田 統 夫	総務部長
監 事	和 原 勝 博	
〃	神 山 哲 夫	

編集後記

広報誌「江津更生保護」特集号発行にあたり、江津市長山下 修様にはお忙しいなか玉稿を賜り誠に有難うございました。

江津分区では第66回“社会を明るくする運動”月間におけるキャンペーンや健全育成活動に積極的に取り組むこととしておりますので地域の皆様、関係機関の皆様のご支援、ご協力のほどよろしく願いいたします。また、広報紙が充実した紙面となるよう皆様方からのご意見・ご助言を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

編集委員

永妻寿則 豊田統夫 神山哲夫
和原勝博 村上博行